

構成と仕様



FOG発生器  
使用時：W65×D136×H118 (mm)  
ノズル収納時：W65×D136×H84 (mm)



メインファン  
触媒ファン



コントローラー  
W100×D36×H167 (mm)

主な機能・特長

基本ユニット	サイズ
コントローラー	100×170×35mm
FOG発生器	64×112×156mm
温湿度センサー	35×40×75mm ケーブル長1.5m
メインファン	90×45×100mm ケーブル長0.3m
触媒ファン	90×90×100mm ケーブル長1.5m

付属品 ACアダプター、FOG発生器ケーブル、USBメモリ、100mlビーカー、タッチペン、アクトリル、各1個

電源	AC100V 50/60Hz
温湿度センサー精度	湿度精度 ±3% 温度精度 ±0.5°C
使用温度範囲*	15°C~45°C
使用湿度範囲	~80%RH(結露のないこと)
除染容量	~0.7m³ / 1台あたり

\*冷却源のある庫内では結露するために使用できません。また、著しく温度ムラのある庫内では結露が発生するため使用できない場合があります。詳細はお問合せください。



推奨薬剤

FOGACT で使用する殺芽胞剤は「アクトリル」および後継品「Spor-Klenz RTU」をご使用ください。

左：Spor-Klenz RTU (スポアクレンズ)  
右：Actril (アクトリル) ※ともに米国STERIS社

ご注文情報

型式	品名・内容	
FA101	小型庫内除染システム FOGACT	FOGACT発生器/コントローラー/温湿度センサー メインファン/触媒ファン …… 各1台 その他付属品 …… 各1台
FA-401	FOGACT 増設機セット	増設機/FOG発生器/メインファン/触媒ファン/ アダプタ …… 各1台 接続ケーブル (3芯 1.5m/4.0m) …… 2本 接続ケーブル (6芯) …… 1本 その他付属品 …… 各1台
FA-40	FOGACT 増設機 (単体)	増設機1台 …… 1台 接続ケーブル2本 …… 2本 その他付属品各1台 …… 各1台
FA30	FOGACT 連続供給仕様	ボトル、専用コネクタ、FOG発生器フタ (穴付)

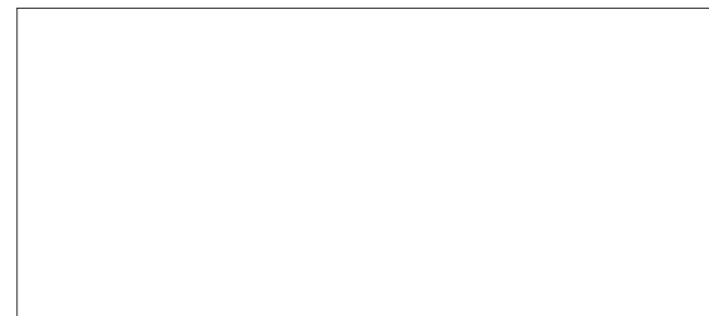
※FOG発生器、メインファン、触媒ファン、温湿度センサーの交換品については、弊社にお問合せください。

ニッタ株式会社

クリーンエンジニアリング事業部  
https://www.nitta.co.jp

大阪本社 〒556-0022 大阪市浪速区桜川4-4-26  
TEL.06-6563-1233 FAX.06-6563-1234  
奈良工場 〒639-1085 奈良県大和郡山市池沢町172  
TEL.0743-56-9400 FAX.0743-56-4403

※本カタログに記載の仕様、デザイン等は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。



2023.04.KY

安全キャビネット、インキュベーター等の庫内設置型

小型庫内用 過酢酸除染システム



- 1 高い除染能力
- 2 ヒト・製品に対する安全性
- 3 作業性 & 簡便性
- 4 日本薬局方準拠 & 殺芽胞剤使用

ニッタ株式会社

FOGACT は、密閉された実験機器庫内に過酢酸薬剤を噴霧し、空間除染する、小型庫内除染システムです。

## 特長

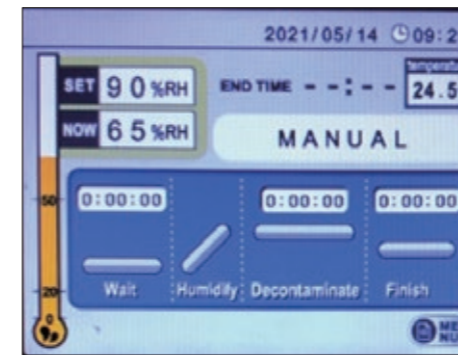
- 殺芽胞剤である過酢酸系薬剤の強力な除染効果※1
- 米国EPA※3・4およびFDA認可品
- 人に対して安全性が高く、生分解性があり、残留毒性なし
- ドライフォグ化※2して薬剤噴霧と湿度管理でドライな除染を実現
- ニッタの最新技術で金属腐食リスクを軽減
- ふき取り等の後処理の手間や作業による二次汚染リスク軽減
- 除染中の温湿度のログデータを自動記録 (USBメモリ差込時)
- 日本薬局方準拠の「除染法」、PIC/S GMP準拠の「殺芽胞剤」使用

※1 ウイルス、微生物、胞子、芽胞に有効  
 ※2 平均粒子径 10μm のミスト  
 ※3 EPA：アメリカ環境保護局  
 ※4 EPA Registration No. 1043-119

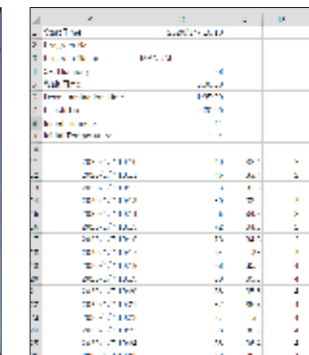


## インターフェース/ログデータ

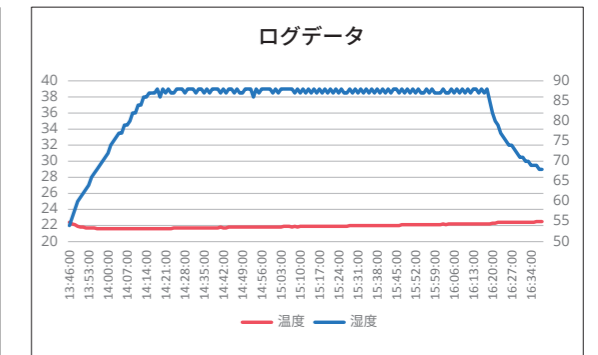
- 1 操作はタッチパネルで簡単設定でき、また、除染状況も視覚的に容易に確認できます。
- 2 開始日時、除染条件、温室、湿度、プログラム名等を付属の USB に記録します。
- 3 CSV データを Excel でグラフ化可能です (PC 必要)。
- 4 誰でも簡単に操作可能です。



【インターフェース】



【ログデータ】



※Excelでグラフ化

## ラボのスタイルに合わせた多様な利用シーン



### 安全キャビネット

使用後の厳密なチェンジオーバーに。



### CO2インキュベーター

カビや細菌の増殖防止に。ドナー細胞の入れ替え時に。厳密なチェンジオーバーに。

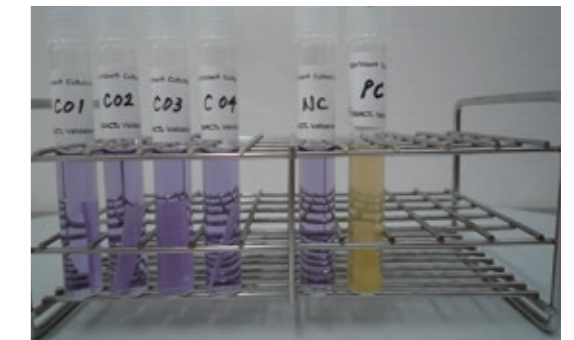
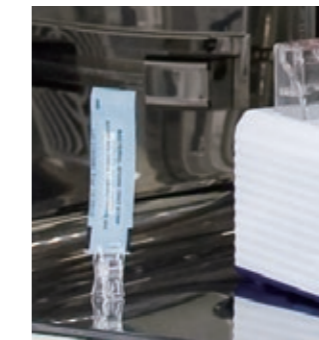


### パスボックス

清浄エリアに搬入する機材・消耗品による微生物の持込防止に。P3ルームからの持ち出し容器の外側の除染に。

## 除染バリデーションとしてのFOGACTの利用

別売りのバイオロジカルインジケーター (BI) を庫内に設置し、培養試験を行うことで、除染効果のバリデーションが可能です。



BI 培養結果例 (PC: 陽性コントロール、NC: 陰性コントロール)

## FOGACTによる過酢酸除染の優れた効果

10<sup>6</sup>個の細菌芽胞や、10<sup>6</sup>個真菌胞子を短時間で死滅させます。

### CO2インキュベーター

BI	BI設置場所及び培養結果		
	上段	中段	下段
真菌胞子10 <sup>6</sup>	陰性(-)	陰性(-)	陰性(-)
細菌芽胞10 <sup>6</sup>	陰性(-)	陰性(-)	陰性(-)

初期温度/37℃ 初期湿度/33% 除染時間/54分

### 安全キャビネット

BI	BI設置場所及び培養結果		
	左	中央	右
真菌胞子10 <sup>6</sup>	陰性(-)	陰性(-)	陰性(-)
細菌芽胞10 <sup>6</sup>	陰性(-)	陰性(-)	陰性(-)

初期温度/23℃ 初期湿度/64% 除染時間/137分

### FOGACTによる除染効果

真菌胞子(10<sup>6</sup>個) *Aspergillus brasilius* (NBRC9455) のBI (自社調製)、及び細菌芽胞(10<sup>6</sup>個) *G.stearothermophilus* (ATCC #7953) のBIを庫内に設置して、FOGACTにより除染を行った後、それぞれ培養を行った結果

## FOGACTの拡張性

別売りのオプションを併用することで、大型の容積を有する装置の除染にも対応



### 1 FOGACT増設機

最大容積 2,100L まで除染可能です。(噴霧器を 3 台接続した場合)

### 2 FOGACT連続供給仕様

アクトリル搭載量を 100ml から、最大 300ml に拡張可能です。